

工事看板の『起き上がり小法師』 キャラクターデザイン・コンペティション

転んでも起き上がる「ふくしま」をアピールするため、「起き上がり小法師」をモチーフにしたキャラクターデザインを工事現場の看板や標識で使用することとし、そのデザインコンペティションを開催しました。会津大学短期大学部の学生を対象に募集した結果、全部で6点の応募があり、その中から最優秀作品1点、優秀作品2点を選定しました。

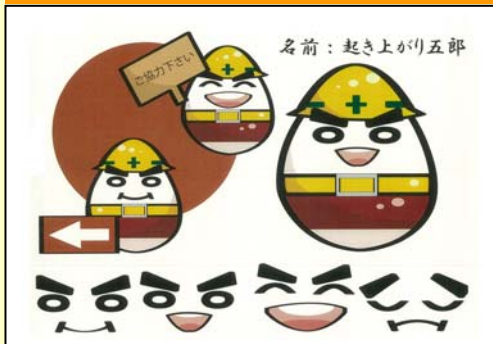
キャラクターデザインの審査

◆開催日時 平成26年3月20日(木)午前10時より 会津大学短期大学部において

◆委員 会津大学短期大学部産業情報学科 牧田教授・高橋准教授、福島県建設業協会若松支部・宮下支部、会津若松市観光課長・都市計画課長、福島県会津地方振興局企画調整部長、会津若松建設事務所長

入選作品の選定にあたっては、起き上がり小法師が連想されるデザインであることや、工事看板等への採用にふさわしいデザインであることを主な選考基準としました。応募された作品6点は、それぞれのコンセプトがあり素晴らしい作品でした。審査の結果、産業情報学科1年生の積田はる菜さんの作品が最優秀賞、同じく1年生の遠藤亜希穂さんと山崎さくらさんの作品が優秀賞に決定しました。

最優秀賞を受賞した積田さんの作品



- ◆ 視認性が優れている。
- ◆ 一目で起き上がり小法師を連想できる。
- ◆ 力強さがあり工事現場に良く合う。

優秀賞を受賞した
遠藤さんの作品



- ◆ 可愛いイメージ。
- ◆ どっしりしたフォルムと表情が良い。
- ◆ 色々な動きがあって楽しめる。

優秀賞を受賞した
山崎さんの作品



- ◆ 和むことができる。
- ◆ 男の子と女の子のキャラクターがいることで、ストーリー性を持たせた情報発信が可能。

～ 表彰式を開催しました ～ 3月25日(火)会津大学短期大学部にて

作品を応募して頂いた学生のみなさんに出席していただき、表彰式を行いました。

表彰式の様子



左が最優秀賞の積田はる菜さん

キャラクターの名前「起き上がり五郎」は、「起き上がりゴロン」から連想して命名しました。



全員そろって記念撮影

最優秀賞となった積田さんのデザインは、現在工事看板で使用している新島八重のマスコットキャラクター「八重たん」の後継キャラクターとして、今後、工事用看板や標識等で使用します。福島県の復興をアピールするとともに、工事現場のイメージアップの一翼を担う、頼もしいキャラクターの誕生となりました。

ご意見・お問い合わせは

福島県会津若松建設事務所 企画調査課

TEL 0242-29-5438

FAX 0242-29-5459